

『第2回長崎大学医学部5年生と県内研修医・若手医師の大交流会を開催しました』

10月18日(金)に、新・鳴滝塾主催で、にっしょうかん新館 梅松鶴にて医学部5年生と県内研修医・若手医師の大交流会を開催いたしました。

この交流会は、学生と研修医・若手医師の交流のきっかけをつくり、親睦を深めて長崎の研修病院の魅力を知ってもらおうという目的で開催しています。

今年の交流会には、長崎大学医学部5年生91名、県内の研修医・若手医師約160名、総勢260名を超える方々にご参加いただき、非常に盛り上がりました！学生の皆さんは、研修医や若手医師とじっくり話ができて、今後の進路選びに大いに参考になったのではないのでしょうか。

それでは、その交流会の様態を下記にご報告いたします。

17:15～

大学病院玄関前より大型バスに乗って出発です。



17:45

佐世保、大村、諫早など各方面からの参加者も続々と到着してきました。



18:00

開会の挨拶は医療教育開発センターの宮本俊之先生から。

司会進行は、宮本先生と長崎大学病院 研修医2年次の吉村聡志先生です。



長崎県福祉保健部医療人材対策室室長の三田徹 様からご挨拶をいただきました。



ここで、学会のため出席できなかった浜田先生の代わりに、吉村先生が浜田先生のお面をかぶって登場！



イベント恒例の WAVE！！



「波」が足りなかったため TAKE 2



このあと新・鳴滝塾の DVD 鑑賞



次は集合写真の撮影です。



260名ともなると圧巻ですね～

18:30

各病院の研修医から一言ずつご挨拶。

しっかり病院をアピールしてもらいました！



待ちに待った乾杯の挨拶は長崎大学病院研修医1年次の伊藤裕也先生にいただきました。



そして会食・歓談開始～！

お料理は長崎らしく、卓袱料理の様式です。



学生と医師はすぐに打ち解けて、和やかな雰囲気。



途中、



あれっ?! 再び浜田先生の登場!

19:20

1回目の席替えです。学生は動かず、研修医と指導医にグループ内でテーブルを移動してもらいました。



グループ内のメンバーが替わっても、すぐに打ち解けてしまうのがいいですね。



今月末はハロウィン、ということでスタッフがキャンディを配りました。
みなさん、けっこう積極的にもらっていたのが意外でした(笑)。



20:55

さて、宴もたけなわとなったところで、5年生の総代である永田幸さんから閉会の挨拶です。



5年生のみなさん、今日は参加していただき、ありがとうございました。

21:00

みなさん、終了が名残惜しそうでしたが、「まだまだ話し足りない！」ということで、大勢の人が2次会へ向かったようでした～



21:30

会場の片付けをして、スタッフも解散です。



開催にあたり、ご協力いただいた皆さま、大変お世話になりました！

学生と医師の交流と親睦を深めるという趣旨においては、今回の会は大成功だったのではないのでしょうか。

これが、来年のマッチングの結果につながることを期待したいと思います！



Report 協力:長崎大学病院 医療教育開発センター